

【東北支部】

東北大学多元物質科学研究所素材工学研究懇談会

鉄鋼製造プロセスにおけるエネルギー・環境問題とその解決策

主催 東北大学多元物質科学研究所

共催 物質・デバイス領域共同研究拠点、

東北大学多元物質科学研究所サステナブル理工学研究センター

後援 日本鉄鋼協会東北支部、日本金属学会東北支部

11月16日（金） 東北大学 片平さくらホール

8:50～9:10 開会の挨拶

9:10～9:50 「低炭素製鉄の可能性と限界評価」

東北大学 有山達郎

9:50～10:30 「CO₂削減を目指した製鉄プロセスの進展」

JFE スチール 佐藤道貴

10:45～11:25 「高炉操業に及ぼす装入物品質の影響評価に関する検討

住友金属（新日鉄住金） 宇治澤優

11:25～12:05 「還元鉄を利用した鉄鋼製造プロセス」

神戸製鋼 田中英年

13:00～13:40 「CVI 製鉄の可能性」

北海道大学 秋山友宏

13:40～14:20 「パイロリサイクル」

大阪大学 山本高郁、中本将嗣

14:35～15:15 「電炉ダスト処理の重要性と問題点」

東北大学 長坂徹也

15:15～15:55 「電炉におけるダスト減容化、改質技術」

愛知製鋼 坪根 聡

16:10～16:50 「製鋼スラグの海域利用」

東北大学 井上 亮

16:50～17:30 「製鋼スラグによる被災農地の再生」

東北大学 北村信也

17:30～17:45 閉会の挨拶

18:00～ 懇親会 （会費制）

問い合わせ 東北大学多元物質科学研究所 北村信也

(kitamura@tagen.tohoku.ac.jp)

参加申し込み 丸岡伸洋 (maruoka@tagen.tohoku.ac.jp)、小原恵 (obara@tagen.tohoku.ac.jp)